

オンライン

第4回

# KBIC グローバルウェビナー

～『中東のシリコンバレー』、スタートアップ大国・イスラエルとのコラボを通して競争力を高める～

2021年  
12月8日  
(水)  
16:00 - 17:30

何故イスラエルでは有望なスタートアップが次々と輩出されるのだろうか。世界有数のスタートアップ大国であるイスラエルとのコラボレーション成功事例から、アントレプレナーシップ醸成やイノベーション創出の秘密を学ぶ。

## プログラム

\*日本語・英語 (同時通訳有り)

16:00～16:05 主催者挨拶

神戸医療産業都市推進機構  
クラスター推進センター 統括監 花谷 忠昭

16:05～16:35 講演『イスラエルの医療イノベーションエコシステム』

Tamar Raz, Ph.D.  
CEO, Hadasit Medical Research Services and Development Ltd.

16:35～16:40 休憩

16:40～17:20 パネルディスカッション

17:20～17:25 Q & A

17:25～17:30 閉会の挨拶『KBIC 支援活動紹介』

神戸医療産業都市推進機構  
クラスター推進センター エグゼクティブ・コーディネーター 仲西 孝弘

(主催) 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構  
(共催) 神戸市  
(後援) 駐日イスラエル大使館経済部、Network in Motion Ltd.、一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)  
(協力) 一般財団法人 貿易・産業協力振興財団



UNESCO City of Design

駐日イスラエル大使館 経済部  
Israel Economic & Trade Mission in Japan

Network in Motion  
Israel - Japan Business Consulting

LINK-J  
Life Science Innovation Network Japan

## パネルディスカッション

『イスラエルのエコシステムと日本企業のビジネスチャンス』

モデレーター



Ira Prigat

President & CEO, Network in Motion Ltd.

パネリスト



Tamar Raz, Ph.D.

CEO, Hadasit Medical Research Services and Development Ltd.



Daniel Kolbar

駐日イスラエル大使館 経済部  
経済担当公使兼経済貿易ミッション代表



樋口 道泰

(株) フィリップス・ジャパン  
マーケティング部 部長

今すぐ登録 (12月3日(金)まで)



[https://www.fbri-kobe.org/kbic/event/detail.php?event\\_id=462](https://www.fbri-kobe.org/kbic/event/detail.php?event_id=462)





**Tamar Raz, Ph.D.**

CEO, Hadasit Medical Research Services and Development Ltd.

Tamar Raz (タマル・ラズ) はHadasit (ハダシット) 入社以前、テルアビブ大学の技術移転会社である Ramot社のVPマーケティングおよび戦略担当として、同社の戦略的提携やマーケティング活動、商業化などを担当していました。

また、インキュベータープロジェクトとして設立されたイスラエルのスタートアップ企業である、Allergene 社の設立にも従事し、そのCEOを務めました。

テルアビブ大学医学部では細胞生物学の博士号と修士号も取得しています。

専門分野は、アイデアを実行可能な製品やサービスに変えるための、学術的／実験室から産業界への医療技術の商業化、企業や学術関係者との関係の構築と管理、前臨床開発業務、ベンチャーキャピタルへの投資を含む資金調達、企業とのコラボレーション、契約上の研究関係、政府補助金などです。



**Ira Prigat**

President & CEO, Network in Motion Ltd.

Ira Prigat (イラ・プリガット)は、Med-Techの起業家であり、日本のビジネス界における先見性を持つ専門家です。イスラエル企業に日本でのビジネスチャンスを生み出すことを専門とするビジネスコンサルティング会社、ネットワークインモーションの創設者兼社長でもあります。2014年からは、Itamar Medical Ltd. (NASDAQ : ITMR) の日本及び中国の社長を務め、2020年からはイスラエル日本商工会議所の理事も務めるなど、イスラエルと日本のさまざまな企業のエグゼクティブやコンサルタント、代表を務めています。

それ以前の2010年から2014年までは、歯科および美容レーザー技術の世界的リーダーであるLight Instruments Ltd. (Syneron Medical (NASDAQ : ELOS) の子会社) の社長兼CEOでした。

また、その見識を生かしてさまざまな国際会議のパネリストとしても招致されており、NEDOやITAC、日米医療機器イノベーションフォーラム (日本)、Med-in-Israel、イスラエル輸出機構、イスラエル国防外務省 (イスラエル) などでも講演を行っています。

イラは、エルサレムにあるヘブライ大学の東アジア学部社会科学部で日本研究の学士号を取得した後、東京大学社会学部でも2年間学び、その後日本のJMEC経営管理プログラムを卒業しました。



## Daniel Kolbar

駐日イスラエル大使館  
経済公使兼経済貿易ミッション代表

Daniel Kolbar (ダニエル・コルバー)は2020年10月に日本に就任しました。それ以前は外国貿易管理局で二国間貿易協定の責任者を務めていました。この間、EU、ラテンアメリカ、ユーラシア、EFTAとイスラエルとの貿易関係を担当し、ユーラシア経済連合やグアテマラとの自由貿易交渉を牽引しました。

2013年にはリオデジャネイロにイスラエル経済貿易ミッションを設立し、2017年12月まで在ブラジル経済総領事を務めました。2010年から2013年の間、貿易政策問題を担当し、インド、コロンビアとの自由貿易交渉を調整しました。

外交官としてのキャリアを積む以前は、スイス、オーストラリア、タイ、スペインで8年間、ホスピタリティ・マネジメントの仕事に従事していました。

テルアビブ出身。スイスのエコール・オテリエール・ド・ローザヌ (EHL) で国際ホスピタリティ・マネジメントの理学士号、テルアビブ大学で外交学の修士号、バル・イラン大学で法学の修士号 (非陪審員向け) を取得しています。また、6か国語に精通しています。



## 樋口 道泰

(株)フィリップス・ジャパン  
マーケティング部 部長

現在株式会社フィリップス・ジャパンのマーケティング部 部長として、戦略、パートナーシップ、マーケティングを担当しています。

フィリップス入社以前は、製薬業界や医療機器業界でキャリアを積んできました。

日本企業では事業戦略企画部門長、米国企業ではチーフ・アライアンス・オフィサー、欧州企業では取締役などを歴任し、M&A、事業再生、売却、ライセンスインアウトなど幅広い経験があります。

現在進行中のイスラエル企業とのビジネスは、フィリップスのビジネスを推進するためのWin Win のコラボレーションの好事例となっています。

長年の経験から「テクノロジー、ビジネスモデル、グローバル化など、ヘルスケア業界が大きく変化している昨今、誰もが単独で力強い成長を遂げることはできず、戦略的パートナーシップがこれまで以上に重要になっている」という点を、最近特に強く感じています。